

**SNS 等に起因した性的搾取から青少年を守る
施策の充実に関する提言**

令和元年 9 月

近畿ブロック知事会

SNS 等に起因した性的搾取から青少年を守る施策の充実に関する提言

近年、SNS 等に起因した青少年の性的搾取が自撮り被害をはじめ様々な形態で行われており、被害は過去最悪レベルで推移している。

青少年が性被害等に遭わないよう、ネットリテラシーを高めるための啓発・教育に取り組み、様々な機会を捉えて注意喚起に努めているものの、被害は後を絶たない状況にある。

また、被害防止にはフィルタリングが有効であるが、平成 30 年の SNS 等に起因する被害児童のうち、フィルタリングを利用していた者は 12.0%と極めて少ない状況にある。

そのため、未然防止のため加害者への新たな規制などの一層の対策が必要と考えるものの、SNS 上で行われる行為であることから、地域限定の条例で対応するには限界がある。また、法律よりも罰則が軽いため抑制効果も限定的である。

フィルタリングに関しては、青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律では、フィルタリングの利用の有無は保護者に判断を委ねており、フィルタリングを使わない判断をする保護者も多い。青少年が深刻な被害に遭っている現状を踏まえれば、フィルタリングの利用率向上や、被害防止に向けた早急な技術的対策が必要である。

よって、次のとおり提言する。

1. 加害者側への新たな規制

青少年が SNS 等に起因して発生する様々な形態の性被害に遭わないようにするためには、青少年に対する性犯罪に係る法規制の抜本的見直しが必要である。

とりわけ児童ポルノの製造罪及び提供罪並びに児童買春罪の重罰化や、児童ポルノ等を要求する行為への新たな規制について検討すること。

2. 被害防止のための一層の取組

被害防止に有効なフィルタリングを保護者の判断に委ねることなく義務化する法改正について検討すること。

併せて、SNS 事業者等に対して技術的対応を強化するなど被害防止のための一層の取組を促すこと。

令和元年 9 月

近畿ブロック知事会

福井県知事	杉 本 達 治
三重県知事	鈴 木 英 敬
滋賀県知事	三日月 大 造
京都府知事	西 脇 隆 俊
大阪府知事	吉 村 洋 文
兵庫県知事	井 戸 敏 三
奈良県知事	荒 井 正 吾
和歌山県知事	仁 坂 吉 伸
鳥取県知事	平 井 伸 治
徳島県知事	飯 泉 嘉 門